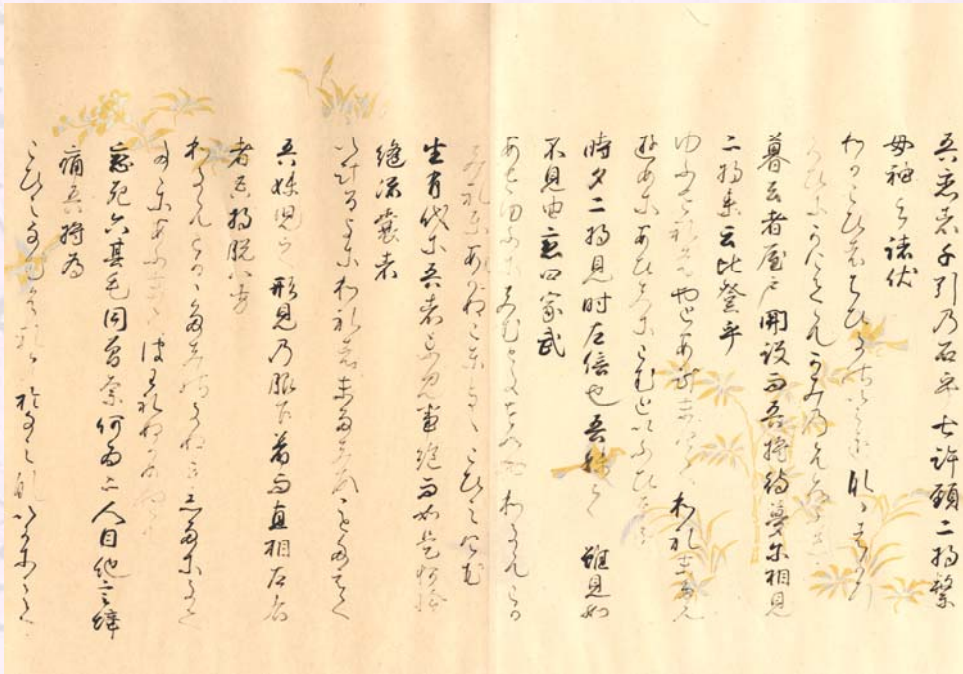


春の特別企画展「万葉集のすがた」

# 記念講演会 万葉集古写本の魅力

—その味わい方—



〈講演要旨〉

『万葉集』は、漢字から「かな」へ、卷子本から冊子本へ、写本から印刷本へ、刊本（木版印刷など）から近代的活字本へという、日本の「書物」の変革の歴史を潜り抜けて、私たちの目の前にあります。『万葉集』がその「姿」を変えながら、約一二〇〇年という時間をどのようにに生き抜いてきたかについてお話します。また「姿」を変えることは、新しい「書物」に生まれ変わることでもあります。『万葉集』の古写本のそれぞれの書写・製作者は、自分なりに万葉集歌を解釈しながら、書・料紙などによつてそれにふさわしい「姿」を空間的に表現しようとしてきました。平安時代の古写本の、書・料紙・下絵が織りなす美を通じて、「書物」としての『万葉集』の魅力に触れたいと思います。

講師

青山学院大学教授

## 小川靖彦氏

略歴

一九六一年生まれ。東京大学文学部卒業、東京大学大学院博士課程修了。国文学研究資料館、和光大学、日本女子大学を経て現職。博士（文学）。主著『万葉学史の研究』（おうふう、二〇〇七）。



日時 平成21年4月29日（水・祝） 午後1時30分〜3時10分

〈聴講無料〉

当館講義室・要入館料 ※お申し込みは、電話などで万葉歴史館まで

## 高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮 1-11-11

電話 0766-44-5511 FAX 0766-44-7335

高岡開町400年記念

平成21年度 春の特別企画展

### 万葉集のすがた

### 4月22日(水)〜5月18日(月)

会期中の休館日…4月28日(火)・5月7日(木)・5月12日(火)

開館時間…9:00〜18:00(入館は閉館の45分前まで)